【市街地整備事業事業】
 (都市機能立地支援事業)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	費用便益分析			貨幣換算が困難な効果等による評価	担当課 (担当課長名)		
		貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C(億円)				
		便益の内訳及び主な根拠		費用の内訳			B/C	
岡崎駅東地区 都市機能立地支援事業 アイ・ケイ・ケイ (株)	21	34	【内訳】 域内便益 8.8億円 域外便益 25億円 【主な根拠】 区域内施設の収益向上 周辺の地価上昇 ※便益は、維持管理費等 6.7億円を控除した額	29	【内訳】 建設費 21億円 その他 8.1億円	1.2	・事業実施により交流人口が増加する。 ・都市の商業拠点、業務拠点、情報・交流拠点を形成する	都市局 市街地整備課 (課長 徳永幸久)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	費用便益分析			貨幣換算が困難な効果等による評価	担当課 (担当課長名)		
		貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C(億円)				
		便益の内訳及び主な根拠		費用の内訳			B/C	
乙川リバーフロント 地区 都市機能立地支援事業 チーム葵 代表企業 スターツコーポレーション株式会社	25	52	【内訳】 域内便益 35億円 域外便益 17億円 【主な根拠】 区域内施設の収益向上 周辺の地価上昇 ※便益は、維持管理費等 17億円を控除した額	44	【内訳】 建設費 25億円 その他 18億円	1.2	・事業実施により交流人口が増加する。 ・都市の商業拠点、業務拠点、情報・交流拠点を形成する	都市局 市街地整備課 (課長 徳永幸久)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	費用便益分析			貨幣換算が困難な効果等による評価	担当課 (担当課長名)		
		貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C(億円)				
		便益の内訳及び主な根拠		費用の内訳			B/C	
都城市中央地区都市 機能立地支援事業 株式会社センター・ シティ	2.3	26	【内訳】 域内便益 2.0億円 域外便益 24億円 【主な根拠】 区域内施設の収益向上 周辺の地価上昇 ※便益は、維持管理費等 0.34億円を控除した額	5.7	【内訳】 建設費 5.4億円 その他 0.29億円	4.6	・事業実施により交流人口が増加する。 ・都市の商業拠点、業務拠点、情報・交流拠点を形成する	都市局 市街地整備課 (課長 徳永幸久)